

2012年11月19日
東日本旅客鉄道株式会社
仙台支社
盛岡支社

気仙沼線におけるBRTの運行開始について

気仙沼線の柳津～気仙沼間については、仮復旧としてBRT(バス高速輸送システム)運行に向けた準備を進めながら、暫定的なサービス提供を行っていたところですが、2012年12月22日(土)より当社が事業者となってBRTの運行を開始します。なお、BRTの運行に関する業務は、(株)ミヤコーバスに委託します。BRTの運行開始に当たって増発を行います。

1. 運行開始

2012年12月22日(土)始発より

2. 運行区間

気仙沼線・柳津～気仙沼間(別紙1)

3. 運行ダイヤ(別紙1)

区間毎の運行本数は以下の通りです。

	柳津～志津川	志津川～本吉	本吉～気仙沼
上り(柳津方面行き)	15本	18本	30本
(暫定運行時)	(15本)	(17本)	(24本)
下り(気仙沼方面行き)	15本	21本	33本
(暫定運行時)	(15本)	(21本)	(26本)

一部、区間運転の便を除く。 平日の本数を記載。

4. 運賃

BRTのみをご利用の場合

BRTの運賃を設定します。駅間の運賃は従前と同額です(ベイサイドアリーナ駅は除きます)。

ベイサイドアリーナ駅は志津川駅と同じ駅としてお取扱しておりましたが、12月22日以降は、新駅としてお取扱いし、これまでとは異なる運賃を適用いたします。

BRTとJR線(鉄道)を乗り継いでご利用の場合

普通運賃

- (ア) BRTの運賃とJR線(鉄道)の運賃を合算した額です。
- (イ) 別紙2に示した区間については、BRTの運賃とJR線(鉄道運賃)の合算額から100円(小児50円)を差し引いた額です。

定期運賃

別紙2に示した区間でBRTとJR線(鉄道)を連続してご利用になる場合は、1枚の定期券で発売し、運賃は従前と同額です。

それ以外の区間は、BRTとJR線(鉄道)の定期券をそれぞれお求めください。

BRTと鉄道を乗り継ぐ場合の主な区間の普通旅客運賃

		石巻線方面(柳津・前谷地経由)						大船渡線方面	
		前谷地	小牛田	石巻	仙台	大宮	東京	千厩	一ノ関
気仙沼	現行	1,280	1,620	1,620	2,210				
	BRT開業後	1,330	1,580	1,660	2,290				
	現行との差	50	-40	40	80				
南気仙沼	現行	1,280	1,450	1,620	2,210			480	1,280
	BRT開業後	1,170	1,420	1,500	2,130			480	1,190
	現行との差	-110	-30	-120	-80			0	-90
本吉	現行	950	1,280	1,280	1,890			820	1,620
	BRT開業後	870	1,120	1,200	1,830			700	1,410
	現行との差	-80	-160	-80	-60			-120	-210
ベイサイドアリーナ	現行	650	950	950	1,620	6,620	7,140	1,110	1,890
	BRT開業後	540	790	870	1,500	6,620	7,150	950	1,660
	現行との差	-110	-160	-80	-120	0	10	-160	-230
志津川	現行	650	950	950	1,620	6,620	7,140	1,110	1,890
	BRT開業後	540	790	870	1,500	6,620	7,150	1,040	1,750
	現行との差	-110	-160	-80	-120	0	10	-70	-140

